

議事概要記録

開催日時	令和3年7月10日(土) 15:00~17:00	開催場所	Zoom Web形式
会議種別	令和3年度 第2回理事会	議長	久保 光史
		書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、田原 靖子、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、 山本 須美子、中尾 光孝、谷本 智、葛原 和紀、秋田 豊和、森下 陽子、 大前 嘉良、森井 眞治、藺田 豊、脇村 小津江 大石 博晃、竹中 正人 計 18名		
欠席者 <敬称略>		オプザバー	
次第			
議事概要	報告事項 1. 会長報告 2. 令和3年度第2回常務理事会報告 3. 事務局報告 4. 学術部報告 5. 経理部報告 6. 各種委員会報告 ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 ⑨ Web 研修準備委員会 7. 連盟 8. 第41回和歌山県医学検査学会 9. その他 審議事項		

決議事項  
及び  
継続事項

開催にあたり田中会長より挨拶。

本年度の総会も無事終了し、事業計画案も全て承認されました。コロナの流行が長引く中ではありますが和臨技事業に加え、タスクシフト事業や再来年の近畿支部学会の開催も含め事業が目白押しでありますので、役員の皆様引き続きご協力の程よろしくお願い致します。

報告事項

1. 会長報告

日臨技・近畿支部・和臨技関連について以下のとおり報告あり。

日臨技・近畿支部関連

- 4月19日 日臨技認定救急資格更新・研修会 WG Web
- 4月23日 近畿支部幹事会 Web
- 5月15-16日 第70回日本医学検査学会 Web (福岡)
- 5月29日 臨床検査技師に対するタスクシフティング業務啓発事業 Web
- 6月5-6日 厚生労働省指定講習会 御堂筋ホール
- 6月26日 令和3年度日臨技定時総会 Web+TKPガーデンシティPREMIUM品川

和臨技 特記事項なし

- 5月8日 和臨技オリエンテーション Web
- 6月12日 令和3年度和臨技総会 ホテルアバローム紀ノ国

渉外

- 6月29日 医事行政とメディカル・スタッフ団体及び病院協会長との懇談会  
中止通知

2. 令和3年度第2回常務理事会報告

●臨床検査技師へのタスク・シフト/シェアに関する厚生労働省指定講習会

・支部開催の指導者研修参加予定者（県内各地での開催も見据え理事より人選）

- ① 森下理事 ②大前理事 ③栗林学術部長 ④田原副会長

実務委員については随時推薦検討を進める。

・開催日、会場について

直腸肛門機能検査・消化管内視鏡検査を担当頂く先生の予定確認の結果

**10月31日（日）アバローム紀ノ国**で決定 鳳凰の間 2/3 と羽衣

参加者 60 名を 3 チーム分けて講習の為、3 会場を準備。

●和歌山県臨床検査技師会 70 周年記念式典

新型コロナ流行を鑑み、簡素化した形式での開催も検討したが、技師会の歴史としても重要な式典であるため、今年度開催は見送り、対面での会合が可能になった時期に改めて開催することで一致。

決定事項：70 周年式典は延期

70 周年記念誌は単独で発行

70 周年記念事業担当委員には、記念誌発行に関する作業を担って頂く。

●2023年（令和5年）近畿支部医学検査学会

今年度 福井県 Web 開催

次年度 兵庫県 現地開催の予定

・学会役員決定の上、学会準備会議の開催スケジュール調整が必要

<現時点の決定役員>

**学会長：田中会長 実行委員長：神藤副会長 学会企画運営：栗林学術部長**

事務局・広報・会計等 その他の学会コア委員推薦については田中会長、神藤副会長で取りまとめた後に常務理事会及び理事会提案することとした。

→審議事項にて詳細説明

●臨地実習指導者講習会

現時点での進捗なし

●その他

・次年度勉強会 会費徴収について（神藤副会長より）

会費徴収案方法の案として挙がっていたパスマーケットについて、テスト運用を行い確認することで一致

テスト方法：和学会の口座を利用して、登録・支払い・振り込み・手数料など一連の工程について常務理事内で確認。

・個人情報保護指針について（神藤副会長より）

今後のWebによる勉強会やパスマーケットなどでの会費徴収など、新しい運営での個人情報の取り扱い増加が予想される中、和臨技として個人情報保護指針が具体的に策定されていなかった。早急な準備が必要である

他府県技師会の指針資料を参考に神藤副会長担当で素案作成準備を進める。

完成した指針については、細則のため理事会承認を経て運用開始とする。

・議決権行使書の受け取り方法（久保事務局より）

今回の議決権行使書回収の際に、会員より下記の意見を頂く

「議決権行使書配布の際に返信用切手・封筒をつけて頂けないか？」

日臨技などが行っている電磁的議決権行使も含め、今後の議決権行使書の運用についても見直して見てはどうか。

・議決権に関しては定款事項のため、総会での承認を得た上での運用変更が必要である

・和臨技日当の支払い条件について（田中会長より）

現状、和臨技事業内では4時間以上の行動で3,000円支払いの基準であるが、2時間以上の行動として見直しをしてみてもどうか。

例) 日臨技：時間制限なし 一律5,200円支給

一年間の事業を対象に、時間制限なしで3,000円支給とした場合に必要な費用を経理部にて試算して頂き、それをベースに検討してみてもどうか。

→ 理事会に加え学術部も含め試算が必要ではないか。

班長班員会議のみ対象とするか、勉強会も対象とするかについても検討する。

### 3. 事務局報告

5月21日 臨床検査技師による新型コロナワクチンの接種の要望について

日臨技

5月24日 「臨床検査技師のタスク・シフト/シェアに関する指定講習会」備品納品

日臨技

6月6日 「新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を推進するための各医療関係職種

種の専門性を踏まえた対応の在り方等について」

日臨技

6月11日 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種等の養成所等の実習施設への周知事項等について

日臨技

6月12日 令和3年度 和歌山県臨床検査技師会 定時総会開催

和臨技

6月15日 「新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の臨床検査技師、救急救命士による実施のための研修について」

日臨技

以上について報告。

### 4. 学術部報告

#### ●新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

以上の素案について栗林学術部長より提示。

ガイドラインの名称について、今後他の未知のウイルスなどによるパンデミックも起こりえることを考え名称を「新型コロナウイルス等の感染拡大防止ガイドライン」に変更の予定。また改定日ではなく作成日の記載とする。

→特に意見なく、了承された。完成版については、和臨技ホームページへ掲載する。

#### ●勉強会開催の進捗

4月以降、生物化学・一般・微生物・病理等の班より順次勉強会開催が開始されている。特に大きな混乱もなく、Web開催も実施されている。

### 5. 経理部報告

特記事項なし

## 6. 各種委員会報告

### ① 公益事業活動

●臨床検査技師へのタスク・シフト/シェアに関する厚生労働省指定講習会  
森下理事よりプログラム案について別紙資料に基づき説明あり。

〈会長より補足説明〉

・看護師の講師について

和歌山県看護協会会長へ講師要請の相談も兼ねて田中会長が挨拶訪問の予定  
その上で、講師を選出。その他、各施設でも適任者があれば推薦頂くことで一致。

・今後の予定について

10月31日開催予定の為、事前の700時間Web研修を考えると、研修会募集は9月  
には完了していないと履修が困難であると予想される。

代表者講習会の日程も含め、事業の進捗について会長より近畿支部・日臨技等へ確認  
頂く。

### ●「検査と健康展」開催について

秋田理事より本年度企画案の進捗について別紙に基づき説明あり

現在検討中の10/16(土)キーノ和歌山(和歌山市民図書館多目的ルーム1,2)が会  
場予約の都合で調整が困難であり、再度日程及び会場選定検討の予定と報告あり。  
一般市民および学生対象の企画であり、各地域への広報・告知準備期間を考慮した  
計画を進めて頂きたいとの意見あり。

### ② 定款・渉外

#### ●個人情報保護指針について

神藤副会長より、今後のWebによる勉強会やパスマーケットなどでの会費徴収な  
ど、新しい運営での個人情報の取り扱い増加が予想される中、和臨技として個人情  
報保護指針が具体的に策定されていなかったため、素案の提示あり。

別紙資料参照

- ・和臨技個人情報保護指針
- ・和臨技個人情報管理規定

期日を決めて理事全体にて査読頂き、修正の上決定したいとの説明。

事務局より改めて全理事へ配信の上、神藤副会長に取りまとめ頂く。

### ③ 災害対策委員会

大前理事より、現在マニュアルの改訂中。その他特記事項なし。

事務局より、今年度の和臨技名簿については更新されているが各施設所属長の連絡先  
については更新できていないため、改めて事務局より調査の予定である旨をお伝えし  
た。

#### ④ 精度管理委員会

中尾理事より、新年度精度管理調査に関する進捗報告

7/1より精度管理調査募集を開始した中で、1点コース分けをしている輸血・微生物に関して申込の際のコース内容の確認（手引書の閲覧）ができないことが判明。別途説明文と手引書をメーリングリストで配信するかたちで会員へ対応したと説明あり。その他は特に問題なく進んでいる。

心配していた、日臨技サーベイに参加したことのない施設についても事前に日臨技施設システム番号が取得されていることも確認できた。（事務局）

・メーカーの参加について

1社賛助会員でないメーカーのエントリーがあった。

→賛助会員登録のお願いをしたが今回は予算の都合にて賛助会員登録できないため精度管理のエントリーを辞退された。

#### ⑤ 会誌編集

特記事項なし

#### ⑥ ホームページ

特記事項なし

#### ⑦ 会報

特記事項なし

#### ⑧ 月例行事予定表

特記事項なし

#### ⑨ Web 研修準備委員会

・現在複数の研究班で勉強会が開催されているが特に問題なく運営されている

#### 7. 連盟

脇村連盟支部長より、連盟会員の登録状況について報告あり。

会費自動引き落とし手続きが継続的な会員確保につながっている事から、現在振込で対応している会員にも自動引き落とし手続きをお願いしたいとの申し出あり。来年の選挙に向けて更なる増員をお願いしたい。

#### 8. 第41回和歌山県医学検査学会

秋田理事（学会長）より報告（別紙 実行委員会報告・学会企画書参照）

##### ●7月3日（土）実行委員会報告

・会場と会期、形式について

会場：橋本市産業文化会館

会期：令和4年2月27日（日）（前日2月26日と臨技事業用にも予約済み）

形式：ハイブリッド開催の予定

会場での飲食禁止の為、ランチョンセミナー開催は困難。

・**実行委員会について**

実行委員（別紙資料参照）

7月30日（金）第1回実行委員会開催の予定

・**テーマについて**

with and after「COVID-19」～われわれ臨床検査技師のミッション～

特別企画の内容についてはテーマを踏まえて、次回実行委員会の中で決定することとした。

・宿泊：会員各自での対応の予定

・参加費の設定、徴収方法については現在検討頂いているパスマーケットの利用を視野にいれている

田中会長より

・予算費用計上額が例年よりも低額であるが問題ないか

→旅費・宿泊費が削減されているので問題ないかと考えます。

・ハイブリット開催も含め Web 研修準備委員会等のサポートが必要ではとの意見あり

→学会実行委員に Web 研修準備委員会にも参加頂いているとの報告あり。

・Web 開催となれば、参加人数を考えると現在契約中の Zoom のライセンス状況で問題ないか？必要であれば参加人数の多い契約も必要か？との意見あり。

→現在、学術で2ライセンス（事務局も含めれば3ライセンスあり）

運営方法にもよるが、分割した形式での使用も可能か？

必要時は月単位での契約拡大も可能であるため、今後の運用検討にて決定して頂く。

**9. その他**

●**検体採取等に関する厚生労働省指定講習会開催報告**（別紙資料参照）

開催日：令和3年6月5日（土）10:00～18:00、6日（日）9:30～17:50

会場：難波御堂筋ホール7階 ホール7

実務員 7名（受講済み5名、未受講2名）

田中規仁、久保光史、秋田豊和、手嶋優子、丸澤佳子（和臨技）

佐々木伸也（大臨技）、大西崇文（京臨技）

参加者 134名（再受講2名含む）

●**和臨技日当の支払い条件について**

栗林学術部長より例年の勉強会開催からの概算の提示あり

担当者2名を対象として、2名×3,000円×28回勉強会で168,000円となる。

審議事項

●2023年（令和5年）近畿支部医学検査学会

<現時点の決定役員>

学会長：田中会長 実行委員長：神藤副会長 学会企画運営：栗林学術部長

・事務局・広報・会計等 その他の実行委員案を作成（別紙参照）

理事以外の担当者として

事務局 和歌山医大 箕浦さん（快諾済み）

編集 和歌山医大 和田さん、吉井さん

会場 関根さん

事務局担当で推薦していた和医大 松下さんは生理検査班長のため、変更の予定。

・第1回実行委員会キックオフミーティングは8月で開催準備を進める。

記録作成	令和3年7月18日	氏名	久保 光史	提出	令和3年7月18日
------	-----------	----	-------	----	-----------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可